

第23回事例検討会

～ 本人と家族に寄り添い、共に歩む支援を考える～

日時 令和8年8月19日(水)
13:30～15:30

会場 特別養護老人ホームほなみ
2階会議室
(前橋市朝倉町842-1)



お互いを思い合う家族だからこそ、
ぶつかり合ってしまう。
だからこそ、寄り添い、共に歩む支援に
ついてみなさんと一緒に考えたいと
思います。

事例の概要

- 本人は、家族を支えながら仕事と子育てを両立し、
長年にわたり介護や孫の世話など、家族のために尽くして
きた。現在は認知症とともに在宅生活を送り、家族や
周囲の支援を受けながら暮らしている。
- 認知症の進行に伴い、不安や混乱から家族との行き違い
が生じることが増え、本人も家族も互いを大切に思い
ながら、介護への戸惑いや葛藤を抱えている。
- 主介護者は介護負担を感じながらも、「できる限り自宅で
介護を続けたい」という思いを持ち続けている。一方で、
支援者としては、本人と家族それぞれの思いに寄り添い
ながら、今後の生活や意思決定をどのように支えていくか
が課題となっている。

一緒に考えたいこと

本人と家族に寄り添いながら、よりよい
支援につなげるために、みなさんと一緒に
考え、支援のヒントを見つけていきたいと
思います。

どうぞ、お気軽にご参加ください♪



今回のテーマ

「家族に寄り添う支援とは」

認知症の対応方法ではなく、本人・家族・支援者、
それぞれの思いに寄り添う支援について、皆さんの
実践や成功例・失敗例を共有し、一緒に考えます。

お申し込み

QRコードより
お申し込みください。



お問い合わせ

福祉総合相談センター ほなみ

TEL : 027-212-3025

FAX : 027-212-3024

E-mail :
kyotaku@kyoudou-fukushikai.jp

特別養護老人ホームほなみの
ホームページにて最新情報が
確認できます。



次回開催予定

9月9日(水) 13:30～15:30 (予定)
居住支援からの事例提供を予定しています。

